



東京日野プロバスクラブ プロバスだより

令和3年1月21日発行
第120号

創立平成22年9月16日

「健康・安全を第一に、楽しく 持続的な クラブ活動を発展させよう」

令和2年度(2020年度)

会長 矢野 凱弓

幹事 渡辺 明

令和3年1月21日 第114回例会(中止) (クラブ第11年度 第5号)

理 事 会

日時：令和2年12月10日(木) 10:00~12:00
場所：高幡不動尊小会議室 出席9名
会議内容は、幹事報告記事参照

会 長 挨拶 矢野 凱弓 会長

会報が第120号を迎えました。おめでとうございます。創刊号は2010年11月発行です。毎月欠かさず発行すれば10年で120となる計算ですが、未曾有のコロナ禍で活動の縮小を迫られた昨年4月、5月のみが休刊でした。クラブ活動の貴重な記録媒体を残して頂いた歴代情報委員各位に感謝申し上げます。今後とも継続的な発刊ご尽力をお願いするものです。



さて、コロナ第3波は激烈です。東京では新規感染者が昨年大晦日未まで17日間連続で、曜日最多を記録しています。夏の第2波に比べ3倍もの水準です。遂に1日千人を超えてしまいました。医療逼迫も叫ばれます。首相肝いりのGo Toトラベルさえ中断され、世間一般の忘年会、新年会も自粛でほぼ全滅です。我々も12月と1月の例会・新年会中止を余儀なくされています。英国で悪質な変異種ウイルスが蔓延し始めたとか、後遺症の多発とか、悪い情報があります。一方でワクチンが完成し欧米で接種が始まったとの大朗報もあります。日本でも3月頃には接種が始まりそうです。最悪期は脱しつつあるように見えます。

2021年がアフターコロナ元年として、プロバス活動を含めV字回復することを祈念します。(2020.12.31 記)

「市立病院へのストレッチャー寄贈」

2020年10月に企画されていた創立十周年を記念する地域への公開記念講演事業はコロナ禍で中止された。そこで、コロナ対応に奮闘する市立病院支援として要望のあったナースイングストレッチャー2台を寄



贈した。

写真は12月7日の日野市大坪市長への贈呈式。



「東京光の家への寄付金贈呈」

昨年100周年を祝った東京光の家に今年も寄付金を贈呈した。当クラブの十周年を記念し、ささやかながら増額した。



石渡理事長、林地域奉仕委員長、澤田副会長、矢野会長
東京光の家理事長室にて

2020 12 08

「夢ふうせん」への寄付金贈呈

20年11月17日、クラブ創立以来支援している社会福祉法人夢ふうせんに寄付金をお届けした。例年は数名で参上し詳細な説明や施設見学をしているが、コロナ禍のため今年度は少人数、短時間の会合となった。



「十周年記念事業再検討委員会第2回会議」

3密を避け、少人数での検討会を開催。記念誌のゲラ刷りを綿密に検討。全会員の原稿が出揃ったが11月19日の記念例会や12月の地域貢献事業実施状況も収録するので、発行は21年2月と決定。なお、記念式典・祝賀会



は1年延期の21年11月18日を仮決定しているが、開催可否、規模等は5月ないし6月に再検討することとなった。

幹事報告 渡辺 明 幹事

第5回 対面理事会 (要約版)

日時：令和2年12月10日(木)

10:00~11:40

場所：高幡不動尊客殿小会議室

出席：全理事9名

資料：7ページ

1、幹事報告と協議(渡辺)

- ① 12月例会：事前調査の結果、例会委員会の8名を含め23名が欠席の意向。宝輪閣以外の候補2会場は協議の結果不適と判断 → コロナ第3波強烈で安全優先のため、残念ながら中止を議決
- ② 1月新年例会：事前調査で22名が既に欠席意向。高幡不動会場も使用不可 → 全会一致で中止を議決
10周年事業
- ① 日野市立病院へのストレッチャー2台贈呈式は、12月7日市役所。大坪市長他2名、当方より後藤一郎

実行委員長、矢野・澤田正副会長、林委員長が出席

- ② 「東京光の家」への寄付金贈呈は12月8日、先方石渡理事長、当方矢野・澤田正副会長・林委員長の3名が出席。
- ③ 記念誌は全員の原稿が揃い、ゲラ刷り初版が出来上がる12月23日に最終編集会議を開催する。(その結果、1月にゲラ刷り第2版とその校正作業を経て、2月中の発行を目指し鋭意推進中)
- ④ 第3回日野市まちおこし連絡協議会(12月4日)報告。コロナ禍で来年度計画も困難を極めている。
- ⑤ 新選組まつり：令和3年5月8日(土)に1日のみ開催。パレード・神輿は中止、市民会館でのコンテスト等の限られた行事のみ。尚、インターネット利用による「日野クイズ王」を企画中。
- ⑥ ひのよさこい祭り：10月2日(土)豊田会場(北口と南口)を予定。春は避け、秋の開催を目指す。
- ⑦ たかはたもみじ灯路：令和3年4月の連絡協議会にて方針を決定。例年は11月20日頃の開催。

2、委員長報告

例会委員会(吉ノ元)：12月・1月の出欠意向調査結果報告。

情報委員会(大島)：12月17日発行予定のプロバスだより119号の説明(ゲラ刷りを配布)校正を要請。

会員委員会(後藤紀)：小島康義会員の休会報告(来年1~6月)ネームプレート等の不備あり、作成を依頼中

研修委員会(疋田)：感染者増加で防衛庁見学等の研修企画困難。例会での外部講師による講話検討。

地域奉仕委員会(林)：吹き矢事業は当分様子見。ポトルキャップ・使用済み切手回収の継続推進。

ゴルフ同好会(大島)：小島ゴルフ会長の休会に伴い会長代行を選定中。

*日野3クラブ合同コンペ 3月11日別紙案内

*日野PCコンペ4月16日開催(長竹)。予定

編集・発行：東京日野プロバスクラブ 情報委員会

大島芳幸、魚住 徹、篠原昭雄、山本英次、

小西弘純 本部 皓允 小林昭治

ホームページ：<https://www.hinopc.com>

検索には「日野プロバス」でクリック!!

若しくは、QRコードを読み取ってください

